

議案第65号	行政不服審査会事務の受託について(御前崎市牧之原市学校組合)	御前崎市牧之原市学校組合に関する行政不服審査会事務を御前崎市が受託するもの	全員一致で可決
認定第1号	平成27年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額158億4,043万3千円、歳出総額150億7,931万5千円の決算	賛成多数で認定
認定第2号	平成27年度御前崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額47億777万3千円、歳出総額44億8,423万3千円の決算	全員一致で認定
認定第3号	平成27年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額2億8,360万3千円、歳出総額2億7,623万8千円の決算	全員一致で認定
認定第4号	平成27年度御前崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額25億2,404万3千円、歳出総額24億1,341万4千円の決算	全員一致で認定
認定第5号	平成27年度御前崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額3億5,045万3千円、歳出総額3億4,254万1千円の決算	全員一致で認定
認定第6号	平成27年度御前崎市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額6億1,516万4千円、歳出総額5億8,896万3千円の決算	全員一致で認定
認定第7号	平成27年度御前崎市工業団地建設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額5万9千円、歳出総額0円の決算	全員一致で認定
認定第8号	平成27年度御前崎市水道事業会計決算の認定について	水道事業収益10億214万1千円、水道事業費用10億214万1千円、純損益0円の決算	全員一致で認定
認定第9号	平成27年度御前崎市病院事業会計決算の認定について	病院事業収益43億353万2千円、病院事業費用47億3,441万1千円、純損失4億3,087万9千円の決算	全員一致で認定
認定第10号	平成27年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額8,888万5千円、歳出総額6,627万7千円の決算	賛成多数で認定
認定第11号	平成27年度御前崎市池新田西財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額5,664万1千円、歳出総額816万9千円の決算	全員一致で認定
認定第12号	平成27年度御前崎市佐倉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額1,427万2千円、歳出総額536万7千円の決算	全員一致で認定
認定第13号	平成27年度御前崎市比木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額275万円、歳出総額84万4千円の決算	全員一致で認定
認定第14号	平成27年度御前崎市新野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額122万3千円、歳出総額23万4千円の決算	全員一致で認定

※決算の金額については千円未満は四捨五入してあります。

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)	河原崎恵士	渥美昌裕	櫻井勝	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	松下久己	水野克尚	大澤博克	若杉泰彦	大澤満	増田雅伸	清水澄夫	杉浦謙二	阿南澄男
認定第1号	平成27年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○
認定第10号	平成27年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○

※議長は採決には加わりません。

委員会質疑

総務経済委員会

【議案第57号について】

問 あらさわふる里公園の観察小屋の使用料金は学習館(大)と同額にして

答 観察小屋の部屋の広さ、設備などが学習館(大)と同程度と判断し、使用料金を設定しました。

【認定第7号について】

問 工業団地はここ数年事業がないが、特別会計が残っているという

答 今後可能性はあるため特別会計を残しています。状況を見ながら検討していきます。

【認定第10号について】

問 公民館運営補助金に

答 池新田財産区については公民館運営の中

文教厚生委員会

【議案第56号について】

問 介護保険条例の改正は生活支援や介護予防サービスの体制整備を図るための準備作業をする

答 基本は地元の協議体両面で支えていくのが行政の役割だと認識しています。

【認定第2号について】

問 国民健康保険特別会計では基金が約3億5千万円あるが、一般会計からの繰入金には必要ない

答 財政的に厳しい年もありますが、一般会計からの繰入金はお願いたして考えています。

【認定第9号について】

問 未処理欠損金が計上されているが、どのように処理するのか

答 27年度と同様に、資金の補てんに充てることで貸借対照表上の欠損金を解消する予定です。

【議案第63号について】

問 御前崎総合病院の看護師が増員しているが、その要因は

答 外科病棟と内科病棟が大変だと考え、平成28年6月から病棟を分けたこと、また、紹介会社を通じて看護師の募集を行ったことが要因と考えられます。

【認定第8号について】

問 水道事業会計では約1億円の企業債がある。早期に中期資金計画を立てる必要があるのでは

答 現在、財政計画の見直しをしています。執行部、財政部局と協議をして、今後の水道事業における見直しをつけていきたいと考えています。

問 28年度の医業外収益の見込み額は

答 およそ15億円を見込んでいます。

問 病院はできたときから単年度収支を合わせるのが鉄則。赤字幅が増えてきたら補正をして、不能欠損額が出ないようにしてもらいたい

答 28年度から収支均衡で、欠損が出ないようにします。